

## バチルス・ハロデュランス由来リケナーゼ 16A、組換え型

Cat. No. NATE-1420

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明**  $\beta$ -グルカナーゼは、セルロース、キシログルカンおよび $\beta$ -1,4-キシランの $\beta$ -1,4-グルカンを分解します。 $\beta$ -グルカナーゼは、 $\beta$ -グルカン内のグリコシド結合を分解する炭水化物酵素のグループを表します。これは真菌の細胞壁の主要成分を形成し、海洋マクロ藻類の潜在的な構造および貯蔵多糖類である可能性があります。これは真菌の細胞壁を分解する能力を持ち、病原性真菌に与える植物の防御機構に関与している可能性があります。

**別名** エンド-1,3- $\beta$ -D-グルカナーゼ; ラミナリナーゼ; ラミナランナーゼ;  $\beta$ -1,3-グルカナーゼ;  $\beta$ -1,3-1,4-グルカナーゼ; エンド-1,3- $\beta$ -グルカナーゼ; エンド- $\beta$ -1,3 (4)-グルカナーゼ; エンド- $\beta$ -1,3-1,4-グルカナーゼ; エンド- $\beta$ -(1 $\rightarrow$ 3)-D-グルカナーゼ; エンド-1,3-1,4- $\beta$ -D-グルカナーゼ; エンド- $\beta$ -(1-3)-D-グルカナーゼ; エンド- $\beta$ -1,3-グルカナーゼ IV; エンド-1,3- $\beta$ -D-グルカナーゼ; 1,3-(1,3; 1,4)- $\beta$ -D-グルカン 3 (4)-グルカノヒドロラーゼ; EC 3.2.1.73

### 製品情報

|         |                                                                                                                  |
|---------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 種       | バチルス・ハロデュランス                                                                                                     |
| 由来      | E. coli                                                                                                          |
| 形態      | 35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl <sub>2</sub> 、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール |
| EC番号    | EC 3.2.1.73                                                                                                      |
| CAS登録番号 | 37288-51-0                                                                                                       |
| 分子量     | 28.8 kDa                                                                                                         |
| 純度      | >90% は SDS-PAGE による                                                                                              |
| 濃度      | 0.25 mg/mL                                                                                                       |
| 最適pH    | 6.0-8.0                                                                                                          |
| 最適温度    | 60 °C                                                                                                            |
| 特異性     | 1,3-1,4- $\beta$ -グルカン、例えばリケナンやラミナリン                                                                             |

### 保管・発送情報

**保存方法** この酵素は常温で出荷されますが、-20 °Cで保存する必要があります。